

英語1B (English 1B)					担当教員
					非常勤講師 児玉 一宏
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	1年次 後期	講義	1.5単位	必修	

【概要】

本授業では、英語運用能力の向上に繋がる文法知識と構文知識の習得を目的とする。「受験英語」とは異なる視点に立って英語を学習することで、文法意識の高揚を図りたい。適宜、英文読解や和文英訳の演習を行い、基礎学力の定着を図る。

【授業の一般目標】

本授業では、大学レベルの英文法の基本を原理的に理解し、今後の英語学習への更なる動機付けを図りたい。教科書や講義資料等を活用して授業時間外の英語学習にも積極的に取り組んでいただく。授業内容の予習復習だけでなく、課題提出、授業中の口頭発表も求める。単位修得には履修者の相当な努力と熱意が必須である。

【準備学習(予習・復習)】

今回の学習項目に該当する内容を担当教員の指示に従って予習する。受講後は教科書、ノート、講義資料等を読み返して十分復習する。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	導入	山内	「文法」を学ぶ意義を理解する。
2	大学基礎英文法	山内	文法・語法の基本を学ぶ。特に英語学習者が間違いやすい問題を中心に学習することで知識の定着を図る。
3	大学基礎英文法	山内	同上
4	大学基礎英文法	山内	同上
5	大学基礎英文法	山内	同上
6	大学基礎英文法	山内	同上
7	大学基礎英文法	山内	同上
8	大学基礎英文法	山内	同上
9	英語構文研究	山内	読解や作文に役立つ構文知識の習得を目指す。
10	英語構文研究	山内	同上
11	英語構文研究	山内	同上
12	英語構文研究	山内	同上
13	英語構文研究	山内	同上
14	まとめ	山内	授業内容を総復習し、理解を深める。
15	まとめ・総括		

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	A Communicative Grammar of English	友繁 義典	南雲堂
	sh		

【成績評価方法・基準】

授業への参加態度、課題提出、小テスト、授業中試験の成績を総合的に評価する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

授業時にアポイントをとってください。